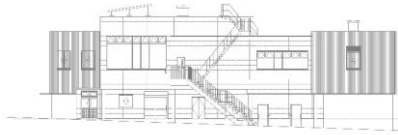
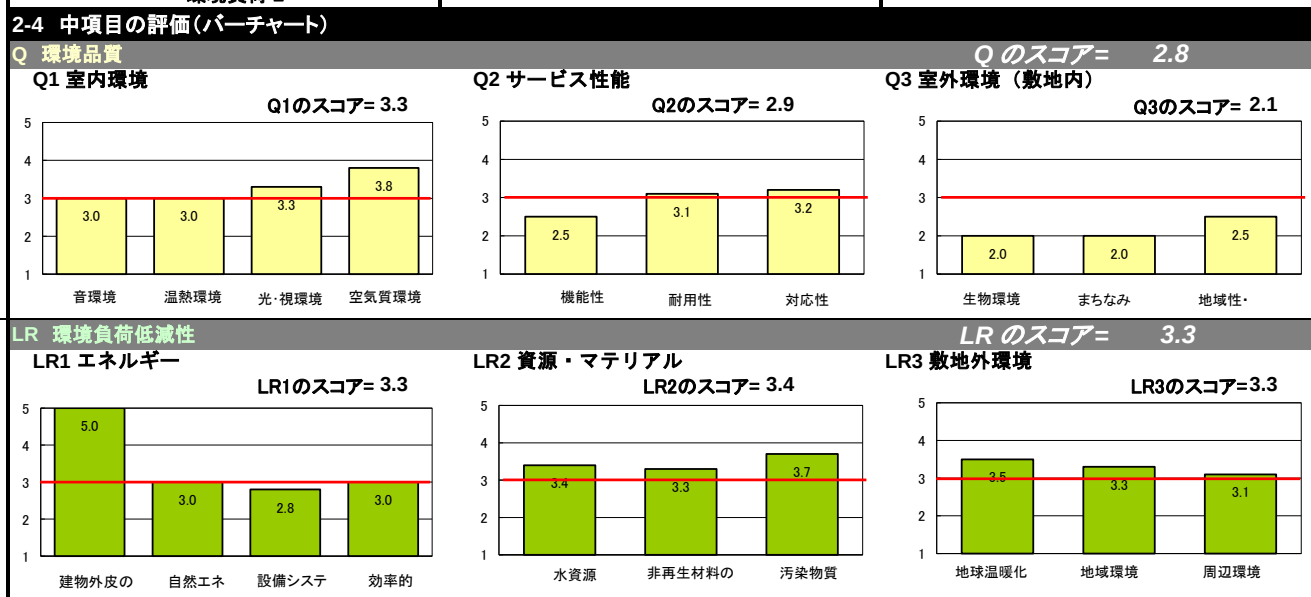
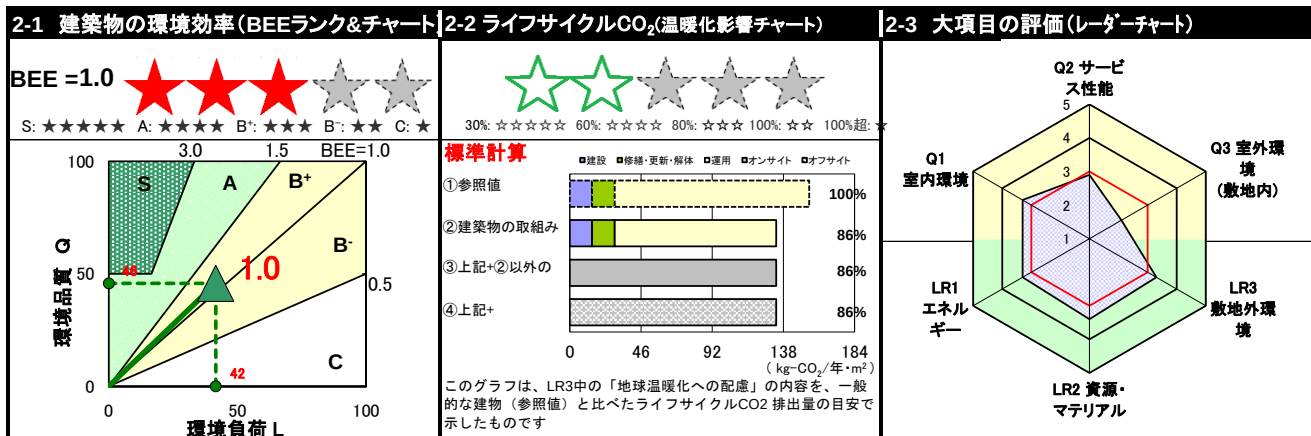


評価結果

1-1 建物概要			1-2 外観	
建物名称	太田川学園 第3成人部等 移転改築	階数		
建設地	広島県広島市佐伯区石内北一丁目	構造		
用途地域	近隣商業地域、準防火地域	平均居住人員		
地域区分	6地域	年間使用時間		
建物用途	病院、工場、	評価の段階		
竣工年	2026年1月 予定	評価の実施日		
敷地面積	8,964 m ²	作成者		
建築面積	1,345 m ²	確認日		
延床面積	2,379 m ²	確認者		



3 広島市の重点項目		
重点項目の総平均スコア = 3.2		
「地球温暖化対策」の推進 スコア = 3.3	「ヒートアイランド対策」の推進 スコア = 2.5	「長寿命化対策」の推進 スコア = 3.2
設計の計画段階に配慮した事項 [BP][BPI] = 0.65 / 特になし / 特になし / 建物の節水性に配慮し、かつ、躯体材料以外にリサイクル材を採用し、非再生性資源の使用量削減に努めた / ライフサイクルCO₂排出率: 86%	設計の計画段階に配慮した事項 特になし / 特になし	設計の計画段階に配慮した事項 寿命が長い材料の配管を使用し、長寿命化対策を行っている / ケーブルラックを使用することで、構造部材だけでなく、仕上げ材を痛めることなく電気及び通信配線の更新・修繕ができる

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される